予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について、審査・調査しています。

［委員会および各分科会開催回数59回］

【審査・調査の概要】

議長を除く議員全員が所属し、部局別に6つの分科会を設け、年間を通じて予算議案、決算議案などの詳細審査・調査を行っています。

県財政の現状や前年度の県政運営を調査し、目指すべき方向性について知事へ申し入れるとともに、新年度当初予算については、予算編成が始まる以前の段階から調査を行い、議会の意見が反映されるよう取り組んでいます。

また、債権処理計画について調査を行ったほか、議会の政策決定・監視・評価機能や、議員の政策提言・立案力の強化を図るため、岩手県・宮城県における予算及び決算特別委員会の運営状況や審議方法などについて調査を行いました。

県政運営等に関する申し入れ

【審査した議案】

○平成25年度三重県一般会計歳入歳出決算　ほか

障がい者雇用促進調査特別委員会

障がい者の雇用促進などについて調査を行いました。

［委員会開催回数8回］

【調査の概要】

本県における障がい者雇用の厳しい状況を踏まえ、障がい者の雇用実態の把握、継続就労、障がい者雇用に関するネットワーク等について調査しました。

雇用、福祉、教育等多岐にわたる課題について関係部局から聴き取りを行ったほか、伊賀圏域障害者就業・生活支援センターにおける効果的な取り組みや手厚い支援体制、三重労働局における障がい者雇用促進への取り組みの状況、障がい者雇用に積極的な企業と関係団体の協働の状況等の調査を行いました。

これらの調査結果を受け、障がい者雇用促進に向けた支援制度の拡充を求める意見書案をとりまとめるとともに、県当局に対して、企業支援の更なる充実、障がい者の職場定着支援の充実、関係機関との連携強化等を要望しました。

障がい者の雇用状況の調査（津市）

議会運営委員会

議会の運営に関する事項を中心に、議会関係の条例および会議規則等に関する事項、議長が諮問した事項などについて、審査・調査しています。

［委員会開催回数25回］

【審査・調査の概要】

通常の議事運営に加え、急を要する補正予算の審議方法についてなど、通年議会の会期を活かして、時機に応じた柔軟かつ機動的な議事運営に関する協議を行いました。

また、意見書、議員提案条例等の議員提出の取り組みや議会基本条例の施策推進の取り組みなどについて、長野県議会および松本市議会の調査を行いました。

委員会は、傍聴いただけるほか、三重県議会ホームページにおいて、一部を除きインターネットによる生中継や録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

議員任期4年間を見据えた議会活動についての提案 ～議会改革推進会議～

全議員で構成する議会改革推進会議では、平成25年度から、議会活動にかかる計画策定やマネジメントの仕組みに関する検討を続け、平成27年1月、議員任期4年間を見据えた議会活動についての提案をとりまとめました。

内容は、①議員任期4年間を見据えた活動を計画的に行うために、県の主な行政計画の改訂時期を踏まえた常任委員会の活動や広聴広報の取り組み等をまとめた4年間の議会活動計画を策定すること、②議会活動の進捗管理や評価を行い継続的な改善活動につなげていくために、毎年度評価と4年間の評価サイクルをベースとするマネジメントの仕組みを作ることを提案したものです。

この提案については、本年2月の代表者会議で報告され、統一地方選挙後の新議長に引き継ぐこととなりました。